

令和8年4月15日

「クリエイター支援基金進捗報告会」を開催します！ (令和8年6月5日)

文化庁では独立行政法人日本芸術文化振興会に「文化芸術活動基盤強化基金」(通称：クリエイター支援基金)を設立し、次代を担うクリエイター・アーティストの育成や支援に取り組んでいます。

この度、クリエイター支援基金を活用し実施されているプロジェクトの進捗状況や、これまでの成果などについて発表を行う進捗報告会を開催いたします。

1 開催概要

○開催日：令和8年6月5日(金)

○会場：文部科学省東館3階講堂(東京都千代田区霞が関3-2-2)

ライブ配信の予定あり

○プログラム：

①基金概要説明

②採択団体による進捗・成果発表 ※登壇団体については別紙参照

＜クリエイター等育成・文化施設高付加価値化機能強化支援事業 採択団体＞

令和5年度補正予算を活用して、世界的な活躍が見込まれる次代を担う若手クリエイター等が海外見本市での作品展示や著名な劇場での公演等を行うプロジェクトを支援しています。令和6年から7年度にかけて実際にイギリスやフランス等へ海外展開を行った団体によるプロジェクトの進捗報告を行います。

＜クリエイター等支援事業(育成プログラム構築・実践)採択団体＞

令和6年度補正予算を活用して、コンテンツ分野において国際的な活躍を目指す学生や社会人に必要なスキル等を習得するための育成プログラムの構築を行う団体を支援し、VR等の最先端の技術を活用した作品制作に特化したカリキュラム構築を目指す団体による進捗報告を行います。

③質疑応答

2 傍聴・取材

令和8年5月中旬を目途におってご連絡いたします。

＜担当＞ 文化庁参事官(芸術文化担当) 付
コンテンツ振興室 小林 森下
電話：03-6734-2828(直通)

○登壇団体について

団体名・分野	令和6年度から令和7年度にかけての活動概要
<p>緊急事態舞台芸術ネットワーク 舞台芸術（演劇）</p> <p>プロジェクト名：SOIL Fellowship Program</p> 	<p>日本の舞台芸術文化の海外展開を支援するスキームを構築するプロジェクト。令和7年度はロンドン・エディンバラの2都市にて育成対象者が各国の舞台芸術関係者に作品を紹介するピッチイベントが実現し、日本の舞台芸術の多様性を強みに、国際的な発信と持続的なネットワーク構築に向けた実践的な基盤づくりが進みました。</p>
<p>キネマシトラス メディア芸術（アニメ）</p> <p>プロジェクト名：グローバル・アニメ・チャレンジ（GAC）</p> 	<p>若手人材に学びの場を提供し、日本のアニメ産業の牽引者育成を図るプロジェクト。海外展開に特化した育成プログラムと、プロデューサー・監督・アニメーターなど、多様性のある育成対象者が特徴です。令和7年度は国内でのワークショップと海外アニメ・スタジオでのインターンを実施。今後はパイロット・フィルムの制作、海外のアニメーション映画祭やマーケットへの派遣等を予定しています。</p>
<p>東京芸術劇場 劇場・音楽堂等</p> <p>プロジェクト名：TMTギアー東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト</p> 	<p>東京芸術劇場の芸術監督・岡田利規氏、山田和樹氏らがメンターとなる人材育成を通し、劇場とアート・クリエイターが一体となって世界に向けた事業展開を目指します。海外視察やOJTにより、アート・クリエイターのほか、伴走する映像メディアチーム、館内プロデューサーや舞台技術者を育成しながら制作した新しいクリエイション作品は、今後、同館で発表予定です。</p>
<p>滋慶学園（東京コミュニケーションアート専門学校） デザイン等（分野横断）</p> <p>プロジェクト名：イマーシブ映像コンテンツクリエイター育成・輩出プロジェクト「Immersive Media Lab++」</p> 	<p>イマーシブ映像コンテンツクリエイターの育成・輩出を目的としたプロジェクト。XR事業を展開する企業「STYLY」と共同し、3DCG・映像・建築・アートを横断するカリキュラムを設計。第一線で活躍する講師陣による実践的なプログラムを提供します。海外の教育機関や企業との連携を通じて在学生向けの通年講義を開講するほか、海外研修などの実施も予定しています。</p>

○傍聴・取材に関して

令和8年5月中旬を目途におってご連絡いたします。